

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2012-2013

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：坂口道倫 幹事：阿部吉秀 会報委員長：西村元秀



4つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

第1500回例会 平成25年6月24日

卓話 - 1500回記念例会 -
「一年間の総括」 坂口会長
今週の歌「R-O-T-A-R-Y」

先週内容

会長挨拶

坂口会長



この一年間、会員の皆様は様々な奉仕活動に御活躍され、吹田西RCは大きな進歩を遂げました。感謝のお礼を申し上げます。理事・役員・各委員長・委員の皆様、パスト会長、そして阿部幹事・岡SAA・榎原親睦委員長、お疲れ様でした。先日あるクラブを訪れましたが、会員数は大幅に落ち込み、活力が失われ、組織の持つネガティブな側面が出現していました。

ロータリー親睦活動月間

次週 第1501回 例会予告 平成25年7月1日

卓話「新年度挨拶」 石崎会長
青木副会長
橋本(徹)SAA

「今年度主要行事予定」 井伊幹事

Weekly No. 1500は澤井副委員長が担当しました。
Weekly No. 1501は青木委員が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

私の会長時代に達成できなかった会員増強をぜひ次年度に貢献したいと思います。

幹事報告

阿部幹事



- 訃報のお知らせです。
第2660地区1999-2000年度のPG 柏木 尚様(豊中RC名誉会員)が、6月15日ご逝去されました。通夜及び告別式は16日、17日と過ぎておりますが、お知らせのみ致します。詳しくは事務局までご連絡下さい。
- 次回は1500回記念、移動家族例会となっております。場所等、ご確認下さい。服装については上着着用のクールビズ対応をお願い致します。

出席報告

郷上委員長

- 会員数 48名
- 来客 0名
- 出席会員数 42名
- 本日の出席率 95.45%
- 5月27日の出席率(メーキャップを含む) 100%

ロータリー財団委員会

清水委員長

本日、水間会員、島田会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

野球同好会 清水会員

先日の甲子園で行われた、全国RC野球大会の写真を回覧致します。下記内容で注文を賜ります。

- 集合写真A (小) ￥600 (枚数を記入ください)
- 集合写真B (小) ￥600 (")
- 集合写真C (大) ￥800 (")
- 集合写真D (大) ￥800 (")
- スナップ写真 ￥100 (写真番号を記入ください)
- スナップ拡大写真(小) ￥600 (")

退会のご挨拶 岡会員



退会に際し、会員の皆様の御厚情に心から感謝致します。

これからもロータリアンの心を忘れない様に致します。

ありがとうございました。



ニコニコ箱 山岡副SAA

- ◆伊藤会員
今年も大阪マラソン当選しました。
ラッキーです。
- ◆水間会員
欠席のおわびです。
- ◆田中(孝)会員
前回の例会欠席のおわび。
- ◆田中(慶)会員
欠席のお詫び。

本日のニコニコ箱	12,000円
累計のニコニコ箱	1,220,591円

卓話

「次年度活動方針」 石崎会長エレクト



次年度会長を仰せつかりました、石崎です。井伊幹事ならびに、理事・役員の皆様、各委員長の皆様のご支援とご協力をいただき、この重責を果たしていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

2013-2014年度RIテーマ・第2660地区方針について

2013-2014年度 RI会長 ロン・D・バートン氏
(米国オクラホマ州ノーマンRC 弁護士)

2013-2014年度 RIテーマ

Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

「ロータリーの奉仕の発展を心から願うならば、今、ここにいる私たちが抱いているのと同じ気持ちで、すべてのロータリアンに抱いてもらわなくてはなりません」と説きました。

2013-2014年度 地区方針

2013-2014年度 RI第2660地区
ガバナー 福家 宏氏(八尾中央RC 開業医)
「感動の体験を!! 人々にも、自身にも」

Participate!! ～参加し、敢行しよう～

1人でも多くのロータリアンにRIやロータリー財団プログラムに参加をして頂きたい。立案した計画が困難を伴っても、勇気をもって敢行して頂きたい。これが私の願いです。

次年度地区活動のポイントとして5つの目標

1. 会員の維持と増強
2. ポリオ撲滅への努力
3. FVPによるプロジェクトの成功
4. 東日本大震災復興支援
5. 広報活動

吹田西ロータリークラブ次年度方針として「クラブの伝統を継承し、改革への挑戦」を掲げました。

ロータリーの本質はクラブです。各々クラブには歴史背景があります。10年前、また前年度と同じであれば改革ができない、社会から乖離してしまう。だからクラブ状況を把握して、目標を表明し、挑戦しなくてはなりません。

ここ数年RI第2660地区の組織も改革が多様化してきています。我がクラブでも次年度から新世代奉仕部門を組織化し、青少年委員会・米山記念奨学会委員会・青少年交換委員会を組み入れます。初代新世代奉仕担当には木田理事をお願いしています。また次年度より世界社会奉仕(WCS)が呼称変更され国際社会奉仕(ISC)となります。これらは本年度理事会に諮り承認され、次年度年次総会にて定款変更いたします。

次年度の基金・寄付の目標

ロータリー財団	\$150
ポリオ	\$50
米山奨学金	¥30,000
災害復興支援のための寄付	
1 クラブ5万円以上地区基金へお願い	

会長として地区へ新しい役割を求められたこと

- ガバナー月信への投稿
- RI会長賞への挑戦
- ロータリークラブ・セントラル
- ロータリー・ショーケース
- FVP: Future Vision Plan 未来の夢計画

このように、RI・地区もロータリーの危機感をもって改革に参加し敢行を求めています。我がクラブの伝統、すなわち土台を変えることなく、地域社会にロータリーの価値観を広めるクラブ改革を敢行していかなくてはならないと思います。

みなさん一緒に参加しましょう。

次年度活動目標

- クラブ奉仕
 - * 会員増強:「プロジェクト50」
- 職業奉仕
 - * 次々年度はIM2組のホストと思う。職場体

験、出前授業など検討を要す。

- 社会奉仕
 - * 吹田市こども発達支援センターへの屋外スロープ寄贈を推進する。
 - * 災害復興支援のための寄付 ¥50,000/クラブ
- FVP:財団による地区補助金(人道奉仕活動)
 - * クリーンウォーター・プロジェクトの補助金が承認された。タイ東北部ナコンパノム県の公立校に冷却付浄水器を寄贈。
- 新世代奉仕
 - * 米山奨学金: ¥30,000
 - * 米山奨学生のおせわ: 謝雯(シャブン)さん
- SAA
 - * ニコニコ: 150万円を目標とし達成する。
 - * ネームプレートの字体統一。

2013年度 ロータリー青少年指導者養成プログラム 「春のライラ(初級)」報告書

日時 2013年5月3日(祝)～5日(祝)
場所 六甲山YMCA
テーマ 「きりひらこう 自分の未来を!
とびだそう仲間たちと！」
主催 国際ロータリー 第2660地区
ホスト 千里メイプルロータリークラブ



株式会社ビケンテクノ
大方 優様

私は今回の5月3日～5日の3日間、初級ライラに参加させて頂きました。初対面の方や留学生との研修ということで参加するまでは少し不安がありました。

今回の研修場所である「六甲山YMCA」に着くと、約50名の参加者がおり、そこから1班約7名に分かれてライラ研修がスタートしました。同じ班のメンバーは半分以上が年下でしたが皆明るく、楽しく研修が出来るだろうと安心しました。

ライラ研修の目的は、若い世代が持つリーダーシップの可能性を伸ばすことです。研修では各班に様々な課題が出され、どのように

奉仕を通じて平和を

答えを導き出すのか試される場でもありました。その日の夜に宿舎で他の班の人と話をし、一人が一方的に意見を言って他の人が意見をあまり言えなかった班や、全員が遠慮して中々意見が出てこない班があることを知りました。私の班は一番年上の方が指揮を取り、スムーズに進める事が出来ました。その人は答えを知っているようでしたが、皆にも自力で答えを出せるよう、ヒントを出しながら全員の意見を平等に聞いていました。

私の仕事は従業員達に指示を出す事があります。今までは、いかに効率よく作業をするのかを自分だけで考えていました。しかし、従業員達の声や、周りの人達の意見もしっかり聞く事が大事だと感じました。

この3日間で、私には多くの仲間が出来ました。ライラ研修が終了した数日後に食事に行くなど、今後の人生にも大きく影響し、とても充実した3日間を過ごすことができました。参加させて頂いたことにあらためてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



株式会社ビケンテクノ
村田 尚輝 様

この度、「春のライラ（初級）」に参加させて頂きました。

合宿現場である六甲山YMCAは周り全体が自然に囲まれており、都会とはまるで別世界のようなでした。そこでは様々な国の方・職種の方がこの研修に集まり、7、8人ずつの班に分かれ、さらにもう一人「パパ」と呼ばれるオブザーバーが付いて実習をしました。私のグループには同年代から30代まで幅広い年齢層の方が集まっていました。開講式後、実習が始まりました。一日目はアイスブレイクという、互いの心の壁を取り払う実習がありました。二日目は質問に答える事で自分のコミュニ

ケーションスタイルを知り、また、メンバーと意見交換する事で互いの理解を深める事が出来ました。そして、インドア・アウトドアというゲームでは協力する事の大切さを学びました。三日目はこれまでの実習で学んだ事をまとめて発表する事で班の皆と達成した喜びを分かち合う事ができました。

私はライラ研修に参加する上で、社会性の向上を自分の目標としていました。体験した実習は自分の目標の為に必要な事が全て盛り込まれており、とても勉強になりました。

今回、ライラ研修に参加の機会を与えて頂き、大変感謝しております。ありがとうございました。

—— クラブ俳句同好会 ——

第三百十三回句会

兼題 「更衣」 「田植」 及び当季雑詠

蝶止まりさうで止まらず梅雨晴間 久美子

更衣脚組む人の膝まぶし あきら

雨運ぶ風の重くれ更衣 みかよ

九条山越ゆれば京ぞ梅雨の蝶 山牛

【今後の予定と兼題】

第三百十四回句会 平成25年7月22日

兼題 「夕風」 「冷索麴」 当季雑詠 ※出句は5句